

無心の森

―アール・ブリュット―

村井保

山口県立美術館ロビー

山口市亀山町3-1

2022年11月15日(火)～12月11日(日) 9:00～17:00(入館は16:00まで)

休館日:11月21日(月)、11月28日(月)　観覧無料

主　　催:アール・ブリュット展実行委員会(山口県、山口県障害者社会参加推進センター)

特別協力:ミュージアム・タウン・ヤマグチ実行委員会 HEART2022(山口県、山口県立美術館、山口市、山口商工会議所、山口市商店街連合会、山口県立美術館指定管理者SPSグループ、公益財団法人 山口きらめき財団)、特定非営利活動法人はれたりくもったり

後　　援:一般財団法人 山口県手をつなぐ育成会、一般財団法人 山口県知的障害者福祉協会、山口県精神保健福祉会連合会、山口県障害福祉サービス協議会、社会福祉法人山口県社会福祉協議会、NHK山口放送局、tys テレビ山口、yab 山口朝日放送、KRY 山口放送、C-able 山口ケーブルビジョン、山口新聞社、中国新聞防長本社、毎日新聞社、朝日新聞社、読売新聞西部本社、宇部日報社

あなたが自分の世界を形にするとしたら、それはどんな色をしていて、どんな形をしているでしょう。
本展では、無心に自分の世界を形作る13名の作家を紹介します。カラフルな色紙で顔を作る人、どんなものにもひたすら字を書き続ける人、非常に細かな格子状の絵を描く人・・・。彼らの作品を観ると、思いもよらない世界を感じつつも、どこか共感を誘います。そんな彼らの作品の森に、どうぞ迷いに来てください。

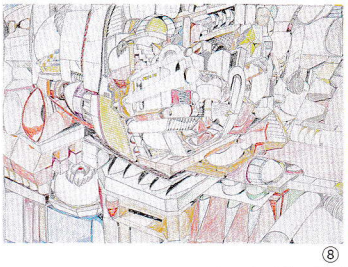
県では、2018年に山口ゆめ花博内で展覧会を開催した後、障害のある方の文化芸術活動のさらなる認知度の向上と活躍の場の拡大を図るため、県内の障害福祉施設等で活動する作家を発掘する事業を行いました。本展は、その事業で見出された作家の展覧会です。

無心の森

―アール・ブリュット―

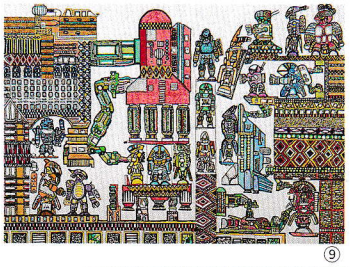
アール・ブリュットとは？ 「アール（ART）」は芸術、「ブリュット（BRUT）」は「磨かれていない」「（加工されていない）生のままの」という言葉を表すフランス語です。文化的な伝統や流行、教育などにとらわれず、独自の発想と方法により制作した作品のことを指します。

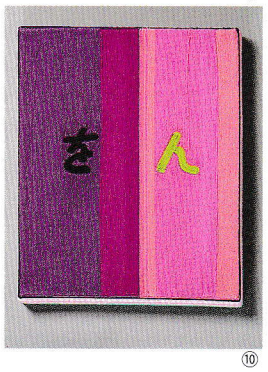
出展作家名（五十音順） 秋田健作① 金谷大第② 久米文子③ 栗栖健一④ 櫻井一城⑤ 中村憲司⑥ 西村昌彦⑦ 松田知己⑧ 宮崎大樹⑨ 三好雅和⑩ 村井保（表紙） 山本心平⑫ 用殿卓哉⑬


⑧


⑥


③


⑨

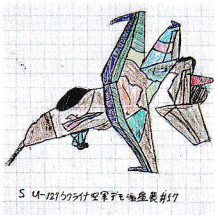

⑦ ⑩

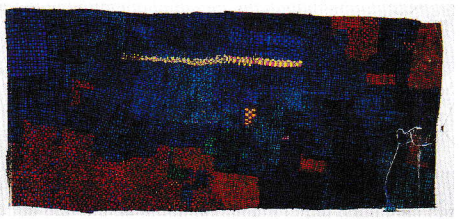



⑫


⑤


⑬


④


①

協力（五十音順） 一般社団法人白百合 生活介護しらゆり、社会福祉法人くすの園 第二くすの園、社会福祉法人松星苑 第１しょうせい苑、社会福祉法人親生会 うべくるみ園入所部あゆむ、社会福祉法人つくし園、社会福祉法人ひとつの会、社会福祉法人ひらきの里、社会福祉法人大和福祉会 岩田あけぼの園、社会福祉法人大和福祉会 夢ワークあけぼの はんぷ工房「結」／「結」ショップ、特定非営利活動法人キセキ みなくるはうす光 monouniver（ものゆにば）

展覧会オープニング記念式典

2022年11月15日（火）
9:45 ～ 10:00
山口県立美術館エントランス

第75回山口県美術展覧会

2022年11月24日（木）～12月11日（日）
9:00～17:00（入館は16:00まで）
山口県立美術館

一般 500円　学生 400円
※70歳以上および18歳以下の方、中等教育学校、高等学校、特別支援学校に在学する方等は無料。※障害者手帳等をご持参の方と、その介護の方1名は無料。


②

展覧会会場アクセス【交通案内】

JR新山口駅から山口線に乗り換え山口駅下車、徒歩15分
JR新山口駅から防長バス山口行きで約30分
JR防府駅からJRバス山口行きで約35分

[山陽自動車道]防府東ICから車で約25分
[中国自動車道]（広島方面から）山口ICから車で約15分
[中国自動車道]（九州方面から）小郡ICから山口宇部道路経由で車で約15分
※駐車場は、山口県立山口図書館隣の駐車場（約200台/無料）または美術館周辺の各駐車場をご利用ください。

新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、会期・入場方法等が変更になる場合がございます。ご来館の際は、山口県立美術館ホームページにて最新の情報を必ずご確認ください。 https://www.yma-web.jp/



お問い合わせ 山口県健康福祉部 障害者支援課 社会参加推進班（〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号）
Tel: 083-933-2765　Fax: 083-933-2779　E-mail: a14100@pref.yamaguchi.lg.jp